

# 黎明館ふるさと歴史講座の御案内

テーマ

## 近世の鹿児島城と城下町

令和2年

午後1時30分～午後3時(午後1時開場)

① 10月31日(土) 会場:黎明館 2階 講堂(88席)

※ 受講料無料 / 往復ハガキによる事前申込み

講師:小林 善仁 氏(鹿児島大学准教授)

**講師略歴** 昭和 53(1978)年,長野県佐久市生まれ。平成 22(2010)年,佛教大学大学院博士後期課程単位取得退学。平成 22年から鹿児島大学法文学部講師,平成 26(2014)年から鹿児島大学法文学部准教授(平成 27年から鹿児島大学学術研究院法文教育学域法文学系准教授)。現在,鹿児島城下町をはじめ,麓集落や境内地などの歴史的集落の景観形成・変化を研究すると共に,絵図や旧版地形図などの古地図に関する調査・研究を行っている。

### 講座内容

令和 2(2020)年 4 月に御楼門が再建・開門した。御楼門を本丸正門とするこの城は,一般に「鶴丸城」と呼ばれ,埋蔵文化財の調査報告書などでは「鹿児島(鶴丸)城」と表記されているが,何故,「鹿児島城」ではないのであろうか。当たり前のように,考えてみると良く分からないこの問いの答えは,鹿児島という都市を日本全体のなかに位置付け,他の都市と比較することによって見えてくる。本講座では,城郭の名前や地名,城下町内部の地域差などに注目し,近世の鹿児島城とそれを中心に形成された城下町の空間的特性について,城下町絵図などの古地図を資料として歴史地理学の視点から明らかにしていく。

### 著書

「絵図にみる鹿児島城と城下町」(鹿児島大学法文学部編『大学的鹿児島ガイド』昭和堂,2018年)

「地図にみる鹿児島の市街地」(鹿児島大学法文学部編/石塚孔信責任編集『地域科学入門』朝日印刷,2020年)

## 黎明館企画特別展「鹿児島城の城館」講演会・学芸講座の御案内

- ① 10月10日(土) 記念講演会① 「島津義弘陣跡の発掘調査成果と肥前名護屋」  
村松 洋介氏(佐賀県立名護屋城博物館学芸員)
- ② 10月17日(土) 記念講演会② 「鹿児島城の近代」  
太田 秀春氏(鹿児島国際大学教授)
- ③ 10月24日(土) 記念講演会③ 「鹿児島城と鹿児島城」  
三木 靖氏(鹿児島国際大学短期大学部名誉教授)
- ④ 11月1日(日) 学芸講座 「鹿児島城の城館」  
上村 俊洋(黎明館主任学芸専門員)

※ これらのお申し込み方法については,裏面をご覧ください。

お問い合わせ

鹿児島県歴史・美術センター 黎明館

TEL 099-222-5396(学芸課)

鹿児島市城山町7番2号